

2020年9月30日

関係各位

## 本学における新型コロナウイルス感染者について

中部学院大学  
学長 古田 善伯  
中部学院大学短期大学部  
学長 片桐 多恵子

本学関係者について9月29日(火)に新型コロナウイルス感染症の陽性と判定されましたので、経過及び対応等についてお知らせをいたします。

### 1. 対象者

中部学院大学 事務職員1名(本学関キャンパス図書館勤務)

### 2. 経過

当該職員は、9月25日(金)まで関キャンパス図書館事務課内に勤務し、その日の午後より体調不良により早退、翌日より自宅療養を行いました。

このため後期授業開始日(9月28日(月))以降についても、当該職員は、自宅で療養を継続し、大学には出勤していません。

なお、当該職員のご家族に感染者が確認(「家族内感染」)されたので、ご家族全員がPCR検査を受診しました。

また、当該職員は勤務中、マスクを着用し、手洗い、手指消毒や換気の励行等の感染予防を徹底しておりました。

### 3. 濃厚接触者の有無

管轄保健所の指導により当該職員と濃厚接触が疑われる職員は、PCR検査を受診予定です。

なお、学生及び教員に関しては濃厚接触となる可能性はない旨、管轄保健所より連絡を受けています。

### 4. 学内対応等

管轄保健所等と連携を取り、当該職員の行動履歴の把握及び立ち寄り箇所の消毒等、感染症拡大防止のための措置を下記の通り講じます。

ア) 関キャンパス図書館をしばらくの間、閉館します。なお、図書館内はすでに消毒を行いました。

イ) 関キャンパス図書館の職員は、しばらくの間、自宅待機とします。

ウ) 上記の他、管轄保健所等との連携を図り必要な措置を講じます。

※感染した職員・ご家族等の人権尊重・個人情報保護に関して、十分なご理解とご配慮をお願いいたします。